

宮富小学校

「宮っ子のメッセージをとどけよう！」プロジェクト

4月10日、宮富簡易郵便局前で、「『交通事故死ゼロ』を目指す日」推進キャンペーンが行われました。宮富小からも13人参加させていただき、手描きのメッセージカードを手渡しました。

子供たちが「安全運転をお願いします。」と声をかけると、ドライバーさんは笑顔で「ありがとうございます。分かりました。」と返事をしてくださいました。「ここは時速40kmで走ってね。」や「シートベルトをしてね。」などの願いを込めた58枚のカードを渡し終えた子供たちは、宮っ子の願いが伝わった喜びを感じるとともに、自分たちも交通ルールをしっかり守ることを約束しました。



国見小学校 交通安全教室

4月19日、気持ちの良い晴天の下、交通安全教室が開かれました。1・2年生は「横断歩道の正しい渡り方」について、4年生から6年生は「自転車の正しい運転の仕方」についてそれぞれ学びました。

実際の横断歩道を車に気をつけながら渡ったり、自転車の点検や校庭に設置したコースを走行したりしながら交通ルールの大切さを学ぶことができました。

今年度も事故がないように気をつけて過ごしましょう。

波野中学校 福祉体験学習

2月8日に肝付町社会福祉協議会の有村さんと安藤さんを講師にお招きして、1年生を対象に福祉体験学習を行いました。生徒は、車椅子の後方から介助してマットの上を移動したり、校舎内を移動しながらアイマスクをつけた友達を介助したりして車椅子利用者や視聴覚障害者の移動介助について学習しました。高齢者疑似体験では重りや特殊眼鏡、サポーターなどの疑似体験セットを身体に装着し、高齢者の身体の状態を体感しました。



内之浦中学校 交通安全教室、防犯教室

4月11日に交通安全教室及び防犯教室を実施しました。

交通安全教室では、肝付警察署の署員から、新道路交通法による自転車の乗り方や交通マナーについて教えてもらい、生徒たちは多くのことを学ぶことができました。

防犯教室では「不審者対応訓練」を実施し、生徒たちが不審者に対して、どのような対応や行動を取ればよいか、学ぶことができました。生徒が不審者に襲われた時の「護身術の実践」もあり、生徒は身体で学び、教職員自身も参考になりました。

生徒たちが、今後の生活に生かせることを期待しています。